

令和4年1月7日

一般社団法人東京経営者協会

会長 富田 哲郎 様

東京都知事 小池 百合子

オミクロン株に対応したテレワーク推進の一層の強化について（要請）

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向け、これまでも様々な対策にご協力をいただいていることに、改めて御礼を申し上げます。

国内では、オミクロン株の感染が早いスピードで拡大しており、新規陽性者の推移について予断を許さない状況となっています。感染拡大を防ぐためには、人と人との接触を抑えて、感染のルートを減らすことが不可欠です。そのため、テレワークや時差出勤などの対応を強化することが大切と考えます。特にテレワークについて、緊急事態宣言が解除されてからは感染症の拡大前の出勤スタイルに戻る動きも出ており、改めてその導入と定着の強化に力を注いでいく必要があります。

都では、数多くの企業に「テレワーク推進リーダー」を設置して頂く制度を導入し、テレワークの「週3日・社員の7割以上」の実施を後押ししています。この取組に加えて、社内でのテレワークの体制をチェックリストを通じて総点検し、改めて職場としての目標を自主的に取り決める「テレワーク・パワーアップ作戦」を進めていきたいと考えています。

テレワーク等による出勤の抑制に向け、これらの取組を貴団体の加盟企業・団体等に働きかけて頂きますよう、お願い申し上げます。